

(別紙2)

令和5年度(2023年度)北見・佐呂間地区調査捕獲事業
(エゾシカ捕獲困難地対策事業) 委託業務 企画提案書作成要領

1 様式等

- (1) 企画提案書の様式は別添「標準様式」によるものとしますが、記載すべき事項が網羅されていれば、様式を変更しても構いません。
- (2) 用紙の規格は、A4判縦長とします。ただし、図面等を表示するためにA3判用紙の折込みを使用することは可能です。
- (3) 文章を補完するために、写真、イラスト等を使用することができます。
- (4) 記載内容が定められた様式に収まらない場合には、適宜枚数を増やしても差し支えありません。

2 企画提案書作成上の留意事項

企画提案書に記載する項目は、企画提案説明書の「3 業務の内容」に関する次の事項です。

(1) 企画提案者の概要

様式に沿って各項目に記載してください。コンソーシアムの場合は、代表法人及び構成法人ごとに記載してください。

(2) 総括責任者及び業務担当者

総括責任者及び業務担当者は、当該業務を実際に担当する方を把握するためのものです。

なお、企画提案書提出後に当該業務を担当できなくなった場合は、企画提案書が無効となる場合がありますので、確実に担当できる方の氏名、役職、経験年数、主な業務経歴等を記載してください。

(3) 業務実施体制

当該業務を実施するための体制について記載してください。計画作成、捕獲実施、捕獲成果とりまとめなどの業務別の実施体制と配置予定者氏名、業務経歴、役割等を記入してください。なお、配置予定者について同種又は類似業務の実績があれば業務経歴に記入してください。

また、連携する外部機関がある場合は、当該機関との関係についても記載してください。

(4) 過去に実施した本業務と類似する業務実績

過去に、国若しくは地方公共団体との間で契約・履行した類似又は関連する業務の実績を記載してください。コンソーシアムの場合は、代表法人及び構成法人全てについて記入してください。

(5) わな猟による捕獲計画

ア 実施場所の選定

本業務の実施地域は北見市及び佐呂間町にまたがる網走中部森林管理署内国有林及びその隣接地とします。設置場所選定にあたっては、現地の状況、エゾシカの行動特性及びわなの特性を考慮してください。

イ 捕獲手法の選定

捕獲目標頭数は20頭とします。

捕獲計画の作成にあたっては、必要に応じて現地調査等を行ってください。エゾシカの生息状況や被害状況、住宅地、道路などの周辺状況などの地域特性を踏まえ、捕獲手法について選定してください。

ウ 捕獲の実施

選定した捕獲手法について、次の事項の詳細及び選定理由を記載してください。

(ア) 実施方法

- ・捕獲実施手順（捕獲準備・捕獲・捕獲個体の回収）とその方法、規模（設置するわなの種類、大きさ、個数、実施期間など）、資材及び人数
- ・当該業務において捕獲した個体の確認方法
- ・錯誤捕獲への対応方法

(イ) 安全管理

- ・捕獲業務実施者に対する安全管理及び捕獲地周辺の住民等に対する安全管理の周知方法及び周知先

エ 留意事項

(ア) 捕獲個体の確認方法については、市町村で実施している有害捕獲や狩猟と異なる個体として識別できる方法としてください。

(イ) 捕獲個体は原則全頭回収とします。

(ウ) 捕獲した個体の処分については、食肉やペットフードなどできる限り有効活用に努め、困難な場合は一般廃棄物として適正に処理してください。

なお、捕獲した個体を有効活用する場合は無償譲渡とし、特定の者のみへの供給とならないよう配慮してください。

(エ) 捕獲目標頭数を達成した時点、もしくは事業実施期間中において本事業に係るわなの撤去以外の作業がすべて終了した時点で、本格捕獲事業へ移行するものとします。

(6) 捕獲個体処分・有効利用方法

捕獲個体の処分及び有効利用に係る、収集運搬方法、搬入先、処分・利用方法等について詳細に記載してください。

(7) 捕獲手法の検証方法

本事業は、調査期間において捕獲手法や設置場所等を変更しながら捕獲手法の検証を行い、効率的な捕獲方法を導き出すことを目的としています。捕獲結果、誘引方法や捕獲手法の詳細と効率性、実施体制、支障となった点や課題、反省点を検証する方法を記載してください。

(8) 本格捕獲事業への移行の方法と考え方

捕獲手法の検証結果を本格捕獲事業へ反映できる計画としてください。捕獲方法や人員配分、運搬処分等を適切に移行できるよう考慮してください。

(9) 業務のスケジュール

契約締結から事業完了までのスケジュールについて、詳細に記載してください。

(10) 業務処理に要する経費の見積金額

消費税及び地方消費税相当額（10%）を含む見積金額及び積算内訳について、記載してください。

見積金額は、契約締結日から令和6年（2024年）3月22日（金）までの期間に係る経費を想定して算出してください。

(11) その他

審査の公平性を期すため、「5 わな猟による捕獲計画」から「8 調査捕獲事業から本格捕獲事

業への移行の方法と考え方」において、記載内容には企画提案者の社名などが特定できる文言等を使用しないよう留意してください。

3 企画提案書の提出

(1) 提出部数 7部

それぞれに表紙をつけてください。

7部のうち6部には、次の事項を記載しない、もしくは空欄としてください。

- ・表紙の「企画提案者名」
- ・「1 企画提案者の概要」の「企画提案者名」から「従業員数」
- ・「2 総括責任者及び業務担当者」及び「3 業務実施体制」において企画提案者やその構成員が特定される文言

なお、企画提案書はコピー可能な用紙を使用し、丁合後、ダブルクリップ等で留めてください（ステープラー不可）。

(2) 提出期限 令和5年（2023年）11月8日（水）午後5時必着

(3) 提出方法

提出場所に持参又は郵送（特定記録、簡易書留、一般書留のいずれかによる。）してください。

(4) 提出場所 北海道オホーツク総合振興局保健環境部環境生活課自然環境係

〒093-8585 網走市北7条西3丁目

電話番号：0152-41-0630

(5) その他

ア 電子データによる提出は認めません。

イ 選定された企画提案書は返却しません。ただし、選定されなかった企画提案書は提出時に希望した者に限り返却します。

ウ 企画提案書の作成・提出に係る費用は、提出者の負担とします。

4 企画提案書に関するヒアリング

プロポーザル審査会においてヒアリングを実施します。ヒアリングの日時場所等については、別途通知します。

なお、ヒアリングに参加しない場合、事業者の企画提案書は無効とします。ただし、天災等、やむを得ない事情がある場合は別途判断します。

5 問合せ窓口

3（4）に同じ。